

広島商船高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	在庫管理		
科目基礎情報							
科目番号	0056		科目区分	専門 / 必修			
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	流通情報工学科		対象学年	5			
開設期	後期		週時間数	2			
教科書/教材	六角明雄：図解でわかる在庫管理 いちばん最初に読む本、アエモ出版、2012年、芝田稔子：ムダをなくして利益を生み出す在庫管理、かんき出版、2010年、若井吉樹：世界一わかりやすい在庫削減の授業、サンマーク出版、2009年、勝呂隆男：適正在庫の考え方・求め方、日刊工業新聞社、2003年						
担当教員	鈴木 理沙						
到達目標							
在庫管理は企業経営について利益の増減に大きな影響を与えます。そこで、在庫管理の基本である、何を（商品）、何時（発注時期）、どれだけ（発注量）発注すればよいかの決定方法について学びます。具体的には、企業経営における在庫管理の重要性、在庫の基本的役割、顧客サービスの決定方法、発注方式、需要予測等について演習等を行います。							
到達目標は次の通りです。 (1)在庫回転率について理解し、企業のデータから経営状態について評価する事ができる。 (2)在庫の基本的な役割について理解できる。 (3)顧客サービスの決定方法について理解できる。 (4)発注方式について理解できる。 (5)在庫マネジメントにおける様々な分析方法を身に付ける							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安				
評価項目1	自ら同業他社や異業種他社の経営状態について、分析・考察ができる	在庫回転率について理解し、企業の経営状態について評価する事ができる。	在庫回転率を理解できず、求めることができない。				
評価項目2	在庫の基本的な役割について、具体例を挙げながら説明をすることができる。	在庫の基本的な役割（購買意欲の刺激、発注費用の削減、生産費用の削減等）について理解できる。	在庫の基本的な役割を理解していない。				
評価項目3	発注・納品時間等を変更した場合の在庫に与える影響について説明をすることができる。	顧客サービスの決定方法として、安全在庫や欠品率について理解できる。	安全在庫や欠品率を理解していない。				
評価項目4	身の回り（家庭やアルバイト先）でどのような発注方式が日常的に行われているか理解できる。	発注方式について理解できる。	発注方式を理解していない。				
評価項目5	分析を行う事により、企業の現場改善方法について提案する事ができる。	在庫マネジメントにおける様々な分析方法（ABC分析等）を身に付ける。	在庫マネジメントに関する分析ができない。				
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	企業経営における在庫管理の重要性、在庫の基本的役割、顧客サービスの決定方法、発注方式、需要予測等について学ぶ。						
授業の進め方・方法	授業では分析方法等の理解を深めるために演習を随時行います。						
注意点	演習では計算問題を解きますので、電卓を持参して下さい。						
授業計画							
後期	3rdQ	週	授業内容	週ごとの到達目標			
		1週	在庫回転率	在庫回転率について理解し、サービス点法企業の財務データから在庫回転率を求め、経営状態を評価する事ができる。			
		2週	在庫管理の基本的な役割：購買意欲の刺激	在庫管理の基本的な役割として購買意欲の刺激について理解できる。			
		3週	在庫管理の基本的な役割：受給の適合	在庫管理の基本的な役割として受給の適合について理解できる。			
		4週	在庫管理の基本的な役割：発注費用の削減	在庫管理の基本的な役割として発注費用削減について理解できる。			
		5週	在庫管理の基本的な役割：生産費用の刺激	在庫管理の基本的な役割として生産費用の刺激について理解できる。			
		6週	在庫管理の基本的な役割：輸送費用の刺激	在庫管理の基本的な役割として輸送費用の刺激について理解できる。			
		7週	在庫管理の基本的な役割：流通加工の実施	在庫管理の基本的な役割として流通加工の実施について理解できる。			
	4thQ	8週	顧客サービスの決定方法：欠品率	欠品率について説明できる。			
		9週	顧客サービスの決定方法：安全在庫の設定方法	欠品率について説明できる。			
		10週	顧客サービスの決定方法：まとめ	顧客サービスの決定方法について理解できる。			
		11週	発注方式：二瓶法	二瓶法について理解できる。			
		12週	発注方式：補充点法	補充点法について理解できる。			
		13週	発注方式：発注点法	発注点法について理解できる。			
		14週	発注方式：定期発注法	定期発注法について理解できる。			
		15週	発注方式：サービス点法	サービス点法について理解できる。			
16週	学年末試験						
評価割合							
	試験	レポート・課題	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計

総合評価割合	70	20	0	0	0	10	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	20	0	0	0	10	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0